

自衛隊 中東派兵——三つの大問題

共産党・志位^{委員長}が国会で追及

日本共産党の志位和夫委員長は1月23日の衆院本会議で代表質問に立ち、国政の重要問題について安倍晋三首相の責任を問うとともに、具体的な対案を示しました。その中で、自衛隊中東派兵について、「3つの大問題がある」と指摘しました。



1 米国によるイラン司令官殺害という 無法な先制攻撃を、なぜ批判しない

志位氏は国連憲章違反の無法な軍事力行使を「是とするのか、非とするのか」と質問。安倍首相は「直接の当事者ではなく、詳細な事実関係を十分把握する立場にない」として評価を控えるとしながら、司令官殺害は「自衛権行使」との米国の主張は紹介しました。

2 イラン核合意から一方的に離脱した トランプ政権に、なぜ合意へ復帰を求めない

志位氏は、イランには核合意の維持・履行を要請する一方でトランプ大統領には核合意への復帰を求めない安倍首相の態度を追及。安倍首相は、「トランプ大統領との間でも、イランの核問題が平和的に解決され、地域の平和と安定が確保されるよう真剣な議論を行う」としか言えませんでした。

3 トランプ大統領が呼びかけた「有志連合」に 事実上応える形の自衛隊派兵は極めて危険

志位氏は、仮に米国とイランに軍事衝突が起きれば、米軍に情報を提供し共有する自衛隊が「米軍とともに戦争をすることになる」と警告。安倍首相は「自衛隊が何らかの武力紛争に巻き込まれるような危険があるとは思っていない」などと楽観視しました。

最後に志位氏は、中東地域の緊張緩和のためすべきことは自衛隊派兵ではなく、トランプ大統領にイラン核合意への復帰を説く外交努力だと迫りました。



▲中東派兵が計画されている護衛艦「たかなみ」＝21日、海上自衛隊横須賀基地

9条いかし外交的解決の努力を!!

安倍政権による中東への自衛隊派兵に断固抗議します。日本がやるべきは、憲法9条に即した外交努力——関係国に自制を促すとともに、特にトランプ大統領に核合意に戻るよう説得することです。声をあげましょう。



参議院議員(東京選挙区選出)
やまぞえ・たく

山添 拓

日本共産党

東京
民報

ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590
2020年1・2月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

自衛隊 中東派兵——三つの大問題

共産党・志位^{委員長}が国会で追及

日本共産党の志位和夫委員長は1月23日の衆院本会議で代表質問に立ち、国政の重要問題について安倍晋三首相の責任を問うとともに、具体的な対案を示しました。その中で、自衛隊中東派兵について、「3つの大問題がある」と指摘しました。



1 米国によるイラン司令官殺害という 無法な先制攻撃を、なぜ批判しない

志位氏は国連憲章違反の無法な軍事力行使を「是とするのか、非とするのか」と質問。安倍首相は「直接の当事者ではなく、詳細な事実関係を十分把握する立場にない」として評価を控えるとしながら、司令官殺害は「自衛権行使」との米国の主張は紹介しました。

2 イラン核合意から一方的に離脱した トランプ政権に、なぜ合意へ復帰を求めない

志位氏は、イランには核合意の維持・履行を要請する一方でトランプ大統領には核合意への復帰を求めない安倍首相の態度を追及。安倍首相は、「トランプ大統領との間でも、イランの核問題が平和的に解決され、地域の平和と安定が確保されるよう真剣な議論を行う」としか言えませんでした。



▲中東派兵が計画されている護衛艦「たかなみ」＝21日、海上自衛隊横須賀基地

3 トランプ大統領が呼びかけた「有志連合」に 事実上応える形の自衛隊派兵は極めて危険

志位氏は、仮に米国とイランに軍事衝突が起きれば、米軍に情報を提供し共有する自衛隊が「米軍とともに戦争をすることになる」と警告。安倍首相は「自衛隊が何らかの武力紛争に巻き込まれるような危険があるとは思っていない」などと楽観視しました。

最後に志位氏は、中東地域の緊張緩和のためすべきことは自衛隊派兵ではなく、トランプ大統領にイラン核合意への復帰を説く外交努力だと迫りました。

9条いかし外交的解決の努力を!!



参議院議員(東京選挙区選出)

やまぞえたく

山 添 拓

東京
民報

ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590
2020年1・2月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党